

# 空間再編に向けた取り組み③

## 御堂筋千日前通以南モデル整備



整備前

- ・慢性的な路上駐車や、放置自転車が多く見られました。
- ・歩道では、歩行者と自転車の幅寄せが見られ、危険な状態でした。



整備後

- ・歩行空間と自転車通行空間を分離したことで、安全で快適な歩行空間が創出されました。

### 実施概要

- モデル整備は、側道部分を活用し自転車通行空間化するとともに歩道を拡張することで、歩行者と自転車が歩道内で混在している状況の解消を行い、御堂筋全体の道路空間再編のイメージを現地で可視化し、歩行者・自転車通行の安全性や快適性等の道路空間のあり方の検証につなげていくことを目的としています。



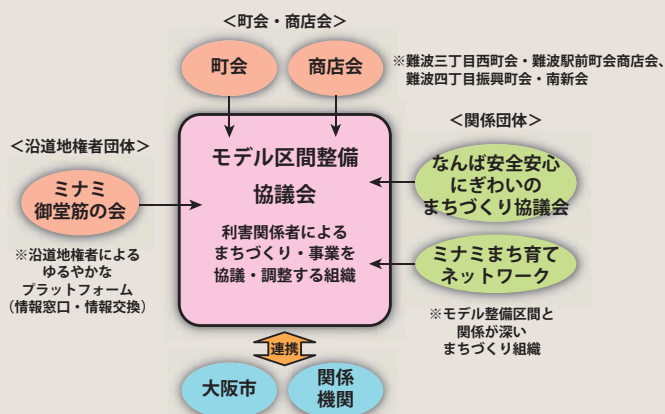
- 協議会では主に、側道閉鎖に伴う荷卸し等への影響や、自転車の通行方式、沿道のデザインなどについて議論を行っています。



### 公民連携

#### 地域プラットフォーム～協議会の設立

- モデル整備の実施に伴い、町会・商店会と、関係まちづくり団体である「なんば安心安全にぎわいのまちづくり協議会」「ミナミまち育てネットワーク」、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーによる組織「ミナミ御堂筋の会」によって、「御堂筋沿道・千日前通以南モデル区間整備協議会」が設立されました。



御堂筋完成80周年記念事業 2017

世界最新モデルとなる、人中心のストリートへ。

詳しくは御堂筋完成80周年のホームページをご覧ください。

<https://mido-suji80.info/>

